

第53回推進委員会（書面開催）でのご意見と、調査票の修正等の考え方について

| 調査 | 項目 | 委員のご意見の要旨 | 調査票の修正や今後の対応等の考え方 |
|-----|------------|---|--|
| 共通 | 依頼状 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 問い合わせ先に担当者名を書いた方がよい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 担当者名を記載しました。 |
| 当事者 | 全般 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 一部の人の回答で結論づけて今後の方向を決めることは危険ではないか、選択肢の項目はどれも重要で、均等に考えるべきである。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 抽出調査は調査対象の方の回答をもとに集団全体の状況を推計する手法として確立されたものですが、ご指摘の問題点を包含していることにも十分配慮し、少数意見や記述回答もふまえた分析を行い、計画の検討に活かします。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査票のボリュームが少し大きいのではないか。 ・ 前回調査には項目ごとに自由記述欄があり意見が聞けたが、今回は少ないのはなぜか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回は障害者長期計画と障害福祉計画を同時改定するため、前回調査よりも設問の幅が広がっていますが、回答される方の負担を考慮して精査、工夫して、ページ数は前回と同じ8ページに収めています。なお、お答えいただける設問のみに回答していただければよいことを、依頼状の記入上の注意に記載しており、一部の回答のみの方も集計に加えることとします。 ・ 前回と同じページ数に収めるため、自由記述は「その他」の欄と、末尾の自由記述欄にお書きいただくかたちにしました。 |
| | 問3-1 | <ul style="list-style-type: none"> ・ てんかんは「その他」に入るのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ お見込みのとおり、「その他」に記載していただきます。 |
| | 問10 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 就労にはいろいろなかたちがあるため、パート就労、期間就労、契約就労などを聞くべきではないか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 設問が複雑になるため選択肢には加えませんが、次期計画では多様な就労形態があることをふまえたキャリア形成の視点も含めた就労支援についても検討します。 |
| | 問12 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 選択肢の番号が間違っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「特に相談したいと思うことはない」を「7」に修正します。 |
| | 問13 -①② | <ul style="list-style-type: none"> ・ ①と②は順序を逆にした方がよいのではないか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「役に立っている情報」に焦点を当てるよう、原案のとおり、必要な情報が得られているかどうかを先に設問します。 |
| | 問16 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 成年後見制度と日常生活自立支援事業はもう少し詳しい説明が必要だと思う（問8のような表形式か箇条書きに）。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 説明が詳細すぎるとかえって判断が難しい場合もあると考え、説明は原案どおりとしますが、わかりやすいように書式を修正します。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 成年後見制度を理解しているかを問うべきではないか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 選択肢として「6 成年後見制度利用や日常生活自立支援事業のことがわからないので、判断できない」を追加します。 |

| 調査 | 項目 | 委員のご意見の要旨 | 調査票の修正や今後の対応等の考え方 |
|----|-----|---|--|
| | 問20 | <ul style="list-style-type: none"> ・難病に関する選択肢が「6」しかない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・他の選択肢の「障害者等」の記載には難病のある人も含んでいますが、調査全体の表記に関わることであるため、冒頭の注意書きに、「※ この調査票での「障害」には「難病」も含んでいます（並記した箇所もあります）。」と加筆します。 |
| | 追加 | <ul style="list-style-type: none"> ・性別や介護保険の認定の状況と要介護度も聞いた方がよいのではないか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・以前の調査では設問していましたが、計画に反映するためのデータとしての必要性和プライバシーに踏み込むことのかねあいを考慮して、今回は省いています。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・収入の状況（月平均額）についての質問がない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーに深く踏み込むため、設問しないこととします。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・災害の備えについての質問がない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・設問数の関係で災害は対応についての設問に絞りましたが、計画では対応の回答のなかで示された課題をふまえた備えについても検討します。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・障害を理由とする差別についての質問がない。 ・障害者差別解消法の認知度について聞いてはどうか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・差別については、周知度よりも具体的な場面をお聞きすることを重視し、問15-①、②、③で質問しています。 |
| | その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者は書面での回答が難しいので、他の手段を考えるべきだと思う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ご自身で記入できず、ご家族などにも記入していただけない場合は個別の支援が必要となるため、障害福祉課に問いあわせていただくよう、依頼状に記載しています。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・障害別のデータを示してほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・調査結果（最終集計）は、障害別の集計も行います。 |
| 市民 | 全般 | <ul style="list-style-type: none"> ・実施数が少ない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・対象者数は予算内で最大限に可能な件数を設定しました。 |
| | 追加 | <ul style="list-style-type: none"> ・障害者差別解消法の認知度について聞いてはどうか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・周知度よりも差別に関する具体的な場面をお聞きすることを重視して設問しており、現状をふまえた啓発を行っていきます。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・障害者の割合を示せば、障害を身近に感じるのではないか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・依頼状に障害者の割合を記載しました。 |